崇広中だより

【カラー版を、ホームページに掲載しています】

NO.7　　2023.11.24

発行　崇広中学校長

第12回崇広中学校区地域ぐるみのヒューマンフェスタが開催されました！

「差別を許さない、人と人とのつながりをめざして
～ことばに心をこめて　伝えあい　つながろう～」

１１月１１日（土）、崇広中学校を会場に、崇広中学校区地域ぐるみのヒューマンフェスタが４年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響で３年間中止を余儀なくされてきましたが、今年度、久々の開催に、多くの地域の方の参加がありました。

体育館でのステージ発表では、校区内の保育所（園）、幼稚園の子どもたちによる忍ジャーズダンス、上野北小学校の「タイヤ太鼓」演奏、久米小学校、上野西小学校の合唱が披露されました。また、上野高校からは、周りにある人権問題や学校生活で感じたことについて発表がありました。崇広中学校は、３年生の有志のみなさんが、「南中ソーラン」を披露してくれました。

また、ファイナルセレモニーでは崇広中学校吹奏楽部と「SHINOBI　Wind　Ensemble」が合同で演奏をしてくれました。

屋外では、各団体のブースが設置され、「洋食焼き」や「フランクフルト」「コーヒー」などが販売され、フェスタを盛り上げてくれていました。崇広中学校からは、PTAのみなさんに尽力いただき、「揚げパン」を販売しました。また、生徒実行委員による「飲料水」販売を行いました。

たいへん賑やかな雰囲気の中、崇広中学校生徒の実行委員やサポートスタッフのみなさんの精力的な動きがとても素敵でした。

当日だけでなく、ポスターの原画作成や「つむぎちゃん」づくり、各ブースの打ち合わせ、会場準備や清掃等、本番に向けた取組があってこその、当日の成功だと思います。

ヒューマンフェスタの運営に関わってくれた皆さん、当日参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

２年生救急救命教室

１１月１５日（水）、１６日（木）の両日、２年生を対象に救急救命教室を実施しました。伊賀消防署の方を講師に迎え、心臓マッサージ（胸骨圧迫）やAEDの使い方などを学びました。

いつ、どこで救急対応が必要になるか分かりません。みなさん真剣な態度で、学習に取り組んでいました。また、９月に実施した職場体験学習で、伊賀消防署にお世話になった生徒もおり、消防士さんからは、元気に挨拶してくれたこと、経験を生かして今回の学習で活躍してくれたことを聞かせていただきました。

人権学習に取り組んでいます！

１０月から、各学年で人権学習を行っています。学習にはゲストティーチャーとして、(公財)反差別・人権研究所みえから松村元樹さんに来ていただき、１２月には中村尚生さんをお招きする予定です。

３年生が学習している「**マジョリティ特権**」とは、【社会の多数派（マジョリティ）は少数派（マイノリティ）が感じるような生きづらさを感じずに生活できている】という考え方です。誰もが自分の中に、マジョリティ（健常者・日本における日本人・異性愛者・部落外出身者など）の面もマイノリティの面もある中で、今起こっている社会の問題は、全て自分に関わるものだということを常に意識することを学んでいます。